

「議案第61号平成31年度大阪市一般会計予算」等の組み替えを求める動議

「議案第61号平成31年度大阪市一般会計予算」「議案第65号平成31年度大阪市国民健康保険事業会計予算」「議案第67号平成31年度大阪市介護保険事業会計予算」「議案第68号平成31年度大阪市後期高齢者医療事業会計予算」「議案第69号平成31年度大阪市中央卸売市場事業会計予算」「議案第70号平成31年度大阪市港営事業会計予算」「議案第71号平成31年度大阪市下水道事業会計予算」「議案第72号平成31年度大阪市水道事業会計予算」「議案第73号平成31年度大阪市工業用水道事業会計予算」「議案第74号平成31年度大阪市公債費会計予算」について、市長は別紙要綱により、すみやかに組み替えを行い、再提出することを要求する。

2019年3月13日

大阪市会議長 角谷 庄一 様

提出者

瀬戸 一正 山中 智子 井上 浩 江川 繁 寺戸 月美
尾上 康雄 岩崎 けんた こはら 孝志 小川 陽太

(別 紙)

2015年の住民投票で否決され決着済みの「大阪市廃止・分割」に固執し、「住民の福祉の増進を図る」という地方自治体本来の役割を放棄し、高すぎる国保料や介護保険料の引き下げなど市民の切実な声に背を向ける市民に冷たい予算となっている。

その一方、市大・府大の法人統合、博物館の独法化、住吉市民病院の廃止・統合、水道事業の民間参入をねらうなど、統合・民営化を進める予算を組んでいる。また、カジノ誘致に血道をあげ大阪万博をダシに夢洲の基盤整備を進めるなど、またぞろ巨大開発に突き進む予算となっている。

したがって、市民の暮らし、住みよいまちづくり、中小企業の経営支援を優先した予算に抜本的に組み替えるべきである。

1. 市民のくらし、福祉、教育を優先した予算にする

- ① 国民健康保険料を年間一人あたり1万円減額する。
- ② 介護保険料を引き下げる。
- ③ 水道料金などへの消費税転嫁による値上げをやめる。
- ④ 就学援助制度を拡充する。
- ⑤ 新婚世帯向け家賃補助制度を復活させる。
- ⑥ 敬老パスは50円の利用料負担をやめ、元の無料制度を復活させる。
- ⑦ 上下水道料金福祉措置を復活させる。
- ⑧ 生活保護「適正化」の警察OBの配置等にかかわる予算を削除する。
- ⑨ 地活協への補助金、ふれあい食事サービスや老人憩の家の運営補助金を拡充する。
- ⑩ 公衆浴場等の固定資産税の減免制度を復活させる。
- ⑪ 小・中・高すべての学校体育館にエアコンを設置する。
- ⑫ 高校の統廃合にかかわる予算を削除する。
- ⑬ 国際バカロレアにかかわる予算を削除する。
- ⑭ 小中学校の統廃合にかかわる予算を削除する。
- ⑮ 小中学校の校長公募は直ちにやめる。
- ⑯ 校長経営戦略支援予算を削除する。
- ⑰ 「大阪市版チャレンジテストplus」、「中学校3年生統一テスト」、「小学校学力経年調査」の予算を削除する。
- ⑱ 小中学校の全学年で35人学級を実施する。
- ⑲ 学校維持運営費を拡充する。
- ⑳ 小中学校の給食費を無償化する。
- ㉑ 認可保育所を増設し、待機児解消を急ぐ。
- ㉒ 幼稚園教諭・保育士の給与を引き上げ、待遇改善に努める。
- ㉓ 留守家庭児童対策事業を拡充する。
- ㉔ 動物園は直営を継続する。

2. 大阪市廃止・分割のための先取り予算を削除する

- ① 市大と府大の法人統合にかかわる予算を削除する。
- ② 住吉市民病院の廃止、府立病院への統合にかかわる予算を削除する。
- ③ 博物館の独法化にかかわる予算を削除する。
- ④ 水道事業・工業用水道事業の官民連携を推進する予算を削除する。
- ⑤ 下水道事業の民営化にかかわる予算を削除する。
- ⑥ 市立幼稚園、保育所の民営化にかかわる予算を削除する。
- ⑦ 副首都推進事業にかかわる予算を削除する。

3. ムダな大型開発ではなく、公共事業は地域密着型へ

- ① カジノを含む統合型リゾート（IR）を誘致・推進する予算を削除する。
- ② 夢洲の基盤整備を推進する予算を削除する。
- ③ 国際コンテナ戦略港湾の関連予算を削除する。
- ④ なにわ筋線の事業を推進する予算を削除する。
- ⑤ 淀川左岸線2期・延伸部事業の予算を削除する。
- ⑥ うめきた新駅設置事業の予算を削除する。
- ⑦ リニア中央新幹線整備促進の予算を削除する。
- ⑧ 地下鉄8号線延伸に向けた予算を組む。
- ⑨ 市営住宅や特別養護老人ホームを増設する。
- ⑩ 住宅、公共施設の耐震化や津波などへの防災対策を拡充する。
- ⑪ 公園や街路樹の拡充、生活道路の改修を促進する。
- ⑫ 太陽光パネルの設置補助制度を復活する。
- ⑬ 中小企業に対する制度融資を拡充する。